

こんなことができます!

貴重な自然の  
生物多様性について  
調査し、保全の  
アドバイスをします



夢

福島県を生物多様性保全  
行政の先進県にしたい

共生システム理工学類

黒 沢 高 秀

KUROSAWA Takahide

教授 博士 (理学)

研究室 URL

[http://www.sss.fukushima-u.ac.jp/~kurosawa/kurolabo\\_hp/KUROLABO\\_HP.html](http://www.sss.fukushima-u.ac.jp/~kurosawa/kurolabo_hp/KUROLABO_HP.html)

ブログ版

<http://www.kurokurolabo.blogspot.com/>

専門分野

植物分類学、生態学

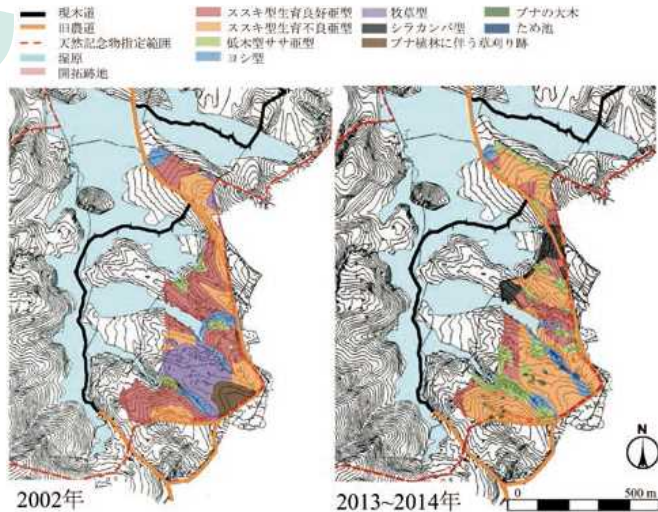
特許情報、著書、論文

『新しい植物分類学(II)』(2012年)

『絶滅危惧植物図鑑レッドデータ  
プランツ』(2015年)

『生態学が語る東日本大震災』  
(2016年)

(いずれも分担執筆)など



国天然記念物駒止湿原内にある開拓跡地の植生の変化

加藤沙織他, 福島大学地域創造 26巻2号142~167ページ (2015年) より



教員の専門分野はアジア産トウダイグサ科、コミカンソウ科などの分類(植物分類学)、植物の生活史(生態学)ですが、学生などと一緒に地域の植物相や植生も調べています。研究室では6万点以上の植物標本を保持し、画像やラベルデータを国内・国際データベースに供給しています。主に自治体からの依頼で、県内各地の地域の貴重な自然の調査、提言、普及・啓発をセットでお手伝いしています。ただし、大学でないと出来ないことに限ります。コンサルタント会社等にできることは、コンサルタント会社等に発注して下さるようお願いいたします。

想定するパートナー

国、自治体、コンサルタント

具体的な連携、事業化のイメージ

植物の多様性の調査とそれに基づく提言等。

これまでの取組事例

- ・白河市南湖の調査と管理に関する提言(県南建設事務所、白河市)
- ・市史編さんのための調査と執筆(相馬市)
- ・駒止湿原の調査と管理に関する提言(南会津町)
- ・絶滅危惧種の調査とレッドリストの改訂(福島県自然保護課)